

令和5年度 事業評価シート

所属名	教育委員会生涯学習部 西図書館
-----	-----------------

1. 基本情報

事業名称	セカンドブック事業費	
実施根拠 (条例・規則・要綱等)	船橋市セカンドブック事業実施要綱	
事業開始年月日	平成29年4月1日	
最終改正年月日	令和5年4月1日	
事業目的 (実現・達成したいこと)	子供の読書活動を体系的に、発達段階に応じて支援するために、図書館、公民館図書室等及び移動図書館において図書を配付し、図書館の蔵書に触れる機会を提供するとともに図書館を親子で過ごす居場所の一つとして利用していただくほか、図書の読み聞かせを行うおはなし会に参加する機会をつくることで子供の読書活動を推進することを目的とする。	
事業概要 (誰に、何を、どうするのか)	1歳6か月児健康診査時に招待券を配付し、4歳の誕生日までに図書館等に来館していただき、絵本を1冊手渡す。併せて、図書館資料利用券の登録案内と、乳幼児向けの「えほんの会」の開催案内をしている。また、1歳6か月から4歳の誕生日までに転入した子供にも絵本を配付している。	
実施背景 (事業を実施することになった背景・要因)	乳児に対しては地域保健課が4か月児健康相談時に絵本を配付するブックスタート事業を実施しているが、これ以降、保育園・幼稚園等の入園までの間に絵本に触れる事業が少なかったことから、1歳6か月児健康診査の受診者を対象に招待券を配付し、図書館等で絵本を1冊お渡しする「セカンドブック事業」を開始した。	
これまでの経緯 (対象者・要件・限度額、サービス内容などの制度の変遷)	・平成30年7月 公民館等図書室における配付を開始。 ・平成30年7月 毎月2回開催していた「セカンドブックえほんの会」を毎週木曜日に行っている「えほんの会」と統合し、1日1回の開催を2回にすることで、乳幼児向けおはなし会への参加の機会を増やした。 ・令和元年10月 移動図書館における配付を開始。 ・令和2年6月～令和5年3月 新型コロナウイルス感染症対策として、受取り期限を延長。 ・令和3年10月 転入者への配付を開始。 ・令和5年4月 受取り期限を4歳までに変更した。(転入者は4歳までに転入した方を対象とし、受取り期限は4歳6か月まで)	
事業内容	対象者	内容 (要件・単価・限度額・サービス内容など)
	1歳6か月の子供	単価：1000～1,300円
	1歳6か月～3歳の転入者	単価：1000～1,300円

2. 事業実績

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 (単位：千円)	当初予算額	1,420	3,283	4,436	3,115
	うち一般財源	1,420	3,283	4,436	3,115
	決算(見込)額	1,420	3,283	4,436	3,115
対象者数・ 交付件数など	対象者数(市内在住者)	4,231人	5,234人	4,961人	4,457人
	配付数(市内在住者)	2,281件	2,257件	2,586件	2,023件
	転入者配付数	-	-	77件	118件

3. 交付税、国・県補助の有無

	有無	(ありの場合) 名称・内容
交付税措置	なし	
国・県補助	なし	
(国・県補助への) 上乗せ・横出し	なし	

4. 業務量

繁忙期	通年				
業務頻度 (年1回・月1回など)	1日1回程度				
人工		常勤職員	会計年度任用職員	再任用(フル)	再任用(短)
	人工	0.3人工	0.4人工	0.0人工	0.0人工
	従事者数	3人	36人	0人	0人

※ 職員1人の労働力 = 1人工。当該事業の人工を記載。複数人が携わっている場合は、それぞれの人工を合計。

【記載方法】従事者2人、労働力の割合がそれぞれ3割の場合 ⇒ 合計0.6人工(0.3人工+0.3人工)

評価結果

所管課	教育委員会生涯学習部 西図書館
事業名称	セカンドブック事業費

(1) 一次評価（自主点検）で明らかとなった課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目	課題	今後の方向性
1 配布率目標が未達	1歳6か月児健康診査を受診した子どもを対象とした配付率を指標としている。目標値である70%に達していない。	今後も、読書に親しむ機会を充実させる事業の一つとして取り組みつつ、周知機会について拡大方法を検討する。
2 効果指標の検討	-	-

(2) 追加で整理した課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目	課題	今後の方向性
1 配布率目標が未達	-	-
2 効果指標の検討	事業目的を図書館の蔵書に触れる機会や、おはなし会に参加する機会の創出とし、健診受診者を対象とした配付率を効果指標としているため、配付したことによる効果が把握できていない。	配付したことによる効果を測定するため、効果を把握できる指標の検討を行う。